

新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン (連盟事業参加者への連絡事項)

2020.6.4

一般社団法人京都府ボウリング連盟

当面の間、新型コロナウイルス感染症予防の為に主催者(連盟)が決めた

下記の事項の厳守、主催者の指示に従って下さい。

スポーツ庁からのスポーツイベント開催・実施時の感染防止策チェックリスト並びに日本ボウリング場協会感染防止ガイドラインに基づき作成しています。

1. 体調がよくない場合 (発熱 37.5 度以上・咳・咽頭痛などの症状がある場合) 参加を見合わせて下さい。
(センター入場時又は参加受付時に、非接触型体温計で測定します)
2. 手洗い・飛沫感染の予防・咳エチケット (マスク着用) を徹底して下さい。
(センター入場時又は参加受付に、設置された消毒液で、手指の消毒を行って下さい。)
(マスクのない方は、1枚 50 円で配布します)
(競技中も、可能な限り着用をお願いします。それ以外はマスク着用とします)
(表彰式は、写真撮影の時のみ、マスクを外して下さい。)
3. 接触による感染防止の為、握手、ハンドタッチを禁止します。大声での会話・応援は禁止します。可能な限り、他の参加者と距離をとって下さい。
4. ボール用タオルの共同使用を禁止します。(マイタオルを持参して下さい)
5. 記録用紙記入用の筆記用具 (鉛筆・ボールペン) は、各自持参して下さい。
6. 参加費は、釣り銭のないように、予めご準備下さい。
7. ボール登録用紙は、可能な限り、事前に記入の上、持参して下さい。

(主催者側の対応について)

1. 受付等に、飛沫防止シートを設置します。
2. 受付は、シフトのある大会は、シフト別に受付を行います。
シフトは、事前に連盟ホームページに掲載します。
3. ボール検査業務は、飛沫防止シートが設置不可の為、フェイスガード、手袋を着用します。
4. 現金等は、トレイを介して受領を行います。
5. 開会式は、主催者挨拶のみ行い、他は省略します。
6. トラブル連絡用の赤旗は使用しません。
7. 表彰式の際、表彰者はフェイスガードを着用します。
8. 万一感染が発生した場合、関係当局へ参加者情報 (氏名・住所等) を提供します。